

令和2年度 各派代表者会議 会議概要

| | |
|------|---|
| 日 時 | 令和3年3月24日(木) 13:00 ~ 13:15 |
| 場 所 | 議会応接室 |
| 出席者 | <p>【議員】 上地安之 議長、平良眞一 副議長、桃原朗 議員（絆クラブ）、 知名康司 議員（絆輝クラブ）、岸本一徳 議員（公明党）、 知念秀明 議員（共生の会）、伊佐哲雄 議員（結・市民ネットワーク）、 米須清正 議員（和みクラブ）</p> <p>【議会事務局】 東川上芳光、仲村厚子、平田駒子、大城拓也</p> |
| 協議事項 | 会派からの意見書提出の提案について |
| 会議概要 | <p>会派からの意見書提出の提案について</p> <p>前回の会議にて、各会派持ち帰り検討とした協議事項について各会派の意見を確認した。</p> <p>～各会派持ち帰り検討とした協議事項～</p> <p>伊佐哲雄議員（結・市民ネットワーク）より提案。沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」代表の具志堅氏より議員提案を求める要請文書を受けた対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公明党：全会一致できる文面であれば、意見書を採択してよい。 ・和みクラブ：同じである。 ・結・市民ネットワーク：辺野古新地建設反対運動と連動せず、人道的な立場から市議会全体として取組みたい。 ・共生の会：全会一致できる文面であれば進めたい。 ・絆輝クラブ：会議規則等で陳情や請願の取扱いが決められており、進め方に疑義があるという意見があった。報道や文書では把握できない内容も多く調査が必要である。 ・絆クラブ：心情的には一定の理解をするが、採掘業者の権利や、地権者の土地を借りて採掘するのか、防衛局から間違いなくこの業者が受注するのか、有力地ということなのか、県内の他の事業者もあることから、法的に問題ないか等、しっかり調査しなければ判断しかねる。 <p>議長より、本件については陳情としての取扱いではなく、伊佐議員から「議員提案」の取扱いで議会全体として取組めないかとの提案であることを改めて確認した。協議の結果、時間を要し調査が必要との意見があるため、議員個人や会派による調査研究にて、継続的に検討することとなった。</p> |